



千歳市立高台小学校 学校通信 No.3 令和2年6月30日

7月の生活目標 「健康な体をつくろう」

1. 休み時間の過ごし方を工夫しよう。
2. 活動にふさわしい服装をしよう。
3. 廊下は正しく歩こう

～ 自分自身をコントロールする力を ～

校長 安 栄 智 裕

学校再開からひと月が過ぎます。子どもたちの声と笑顔が校内に満ちてきて、安堵と喜びを感じています。これまでの保護者・地域の皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。今後も学校行事等については開催日や内容を決定次第お知らせいたします。

学校内ではマスクを着用し、「新しい生活様式」という言葉と行動が定着しつつある中、本格的な夏を迎え、熱中症対策も重要となります。特に休み時間の子ども様を見てみると、遊びに熱中するあまりマスクを着けたまま激しく運動することによって、いつも以上に汗をかいている姿が見られます。子どもたちにも「**マスクを外した方がよいか、着けたままでよいか。自分の体と相談して判断する力が大切**」との話をしています。ぜひ、ご家庭でも様々な場面を想定してマスクの取扱についてお子様と確認をお願いいたします。

さて、学校再開後、身体測定や視力・聴力検査などを実施しております。養護教諭から結果報告があり、2年生から6年生の視力検査では、前年度より視力が下がった児童の割合が学年別で12.5%～45%、全学年平均で34.7%の児童に視力の低下が見られました。また、高学年の保護者から臨時休業中の子どもたちのゲーム時間の長さの相談を受けていたこともあり、因果関係について書籍等で確認してみました。視力低下については様々な要因があり、安易にゲーム時間の長さと結びつけることはできないようです。とは言え、見えづらはさは生活や学習に影響が出ることは確かですので、定期的にお子様の視力状況の確認をお願いいたします。

ゲーム（ネットゲーム）に関する何冊かの本を読んでいて興味深いものがありましたのでご紹介します。ゲームの功罪についても一概には結論づけられないことがわかりました。

東京大学教授で脳研究者の池谷裕二氏が子どもたちからの質問に回答し、絵本作家のヨシタケシンスケ氏がイラストで子どもたちへのメッセージを表現している『モヤモヤそうだんクリニック』（NHK出版）の中にこんな質問がありました。

「ゲームが頭によくないって本当？」
「ゲームがやめられない！ どうすればいい？」



多くの子どもたちが同じように思っているのではないのでしょうか。池谷氏はこんな回答をしています。

ぼくもゲームが大好きです。いま、ぼくには2人の娘がいますが、彼女たちが「ゲームがしたい」と言い出したら、止めるつもりはありません。ただ、「宿題をやってから」「1日1時間まで」「夜ふかしはしない」といったルールはつくります。**理由は、子どものときから自分をコントロールできる力を自分でやしなってほしいから。**その力はいつか大人になって社会に出たときに必ず役に立つはずですよ。

池谷氏は、自身の研究者の性質にもふれ「われを忘れて一生懸命になれること」を肯定しつつ、ゲームは「中毒」になる可能性があることも子どもたちに呼びかけています。そして、

ゲームは楽しい。でも、ゲームは簡単にやめられないようにつくられています。心が病気になるかもしれない問題なので、**ゲームにコントロールされるのではなく、自分をコントロールできる範囲で楽しみましょう。**ぼくもそうすると約束します。娘たちのお手本にならないといけないから。

小学校学習指導要領では「特別の教科 道徳」で、主として自分自身に関することについて、子どもたちが考える内容項目の第一に「善悪の判断、自律、自由と責任」が示されています。

低学年は「よいことと悪いこととの区別をし、よいと思うことを進んで行うこと」

中学年は「正しいと判断したことは、自信をもって行うこと」

高学年は「自由を大切にし、自律的に判断し、責任のある行動をすること」

そして、中学校では、「自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつこと」について他者と対話しながら自分自身で考えていきます。

池谷氏は、「ぼくの『やる気スイッチ』はどこにあるんでしょう？」という質問に、脳の特徴を解説しながら「体を動かす、日常に変化をつける、ごほうび、思い込む」というヒントを元にこう呼びかけています。**「やる気スイッチはあなたの脳の中にならざるありません。そして、自分の力でオンにできますよ」と。**

がんばるぞ! 高リンピック

長く続いた臨時休業で、子どもたちの体力もやや落ち気味かもしれません。

そのような中、体力・運動能力の把握とともに、その向上をめざ



す「高リンピック」が行われています。ソフトボール投げ・50m走を皮切りに、シャトルラン、反復横跳び等、種目を変えながら実施していきます。



6年生が活躍 集団下校訓練

17日に行われた集団下校訓練。本校教育の特徴の一つである縦割り活動の一つとして実施されました。

各班とも、6年生がリーダーとして活躍。立派に下級生を導いて下校してくれました。



校外学習 スタート!

17日(水)に千歳市水族館を訪れた3年生を皮切りに、各学年の校外学習が始まりました。

これから、コロナ対策だけではなく、熱中症予防や道中の安全確保のために、保護者の皆様のご協力を仰ぐこともあります。各学年からの連絡をよくご確認ください、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

7・8月の登校日と「学校の新しい生活様式」について

6月19日の文書でお知らせしたように、長期休業期間を変更し、7～8月の登校日が

7月 … 31日(金) 全学年：5時間授業

8月 … 3～7日 全学年：4時間授業(給食なし)

となっています。

また、北海道教育委員会より「学校の新しい生活様式」についてのリーフレットが出ております。本日配付いたしましたので、ご確認をお願いいたします。

7月行事

日	曜	行 事
1	水	フッ化物洗口 育成指導 PTA役員会② 18:30
2	木	C日課 学校運営協議会② 10:30
3	金	縦割り遊び
4	土	
5	日	
6	月	児童委員会④
7	火	避難訓練
8	水	下校指導 フッ化物洗口
9	木	C日課
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	児童委員会⑤
14	火	尿検査(2次)
15	水	職員会議 フッ化物洗口 育成指導
16	木	C日課 夏休み図書貸し出し(～21日)
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	5時間授業 個人懇談①
22	水	個人懇談②
23	木	海の日
24	金	スポーツの日
25	土	
26	日	
27	月	登校日① 5時間授業 個人懇談③ 図書返却期間(～31日)
28	火	登校日② 5時間授業 個人懇談④
29	水	登校日③ 個人懇談⑤
30	木	登校日④ 5時間授業
31	金	登校日⑤ 5時間授業

「心の教室相談員」予定

「心の教室相談員」の7月の予定は、下記の通りとなっています。

子育てに関する相談を承っておりますので、相談を希望される方は、事前に学校(担当:教頭)まで電話にてお申し込み下さい。

実施日: 2日(木)・7日(火)・9日(木)
14日(火)・16日(木)

時 間: 9:00～14:00

場 所: 本校1階相談室

(相談内容により、別室になる場合があります)

